



神戸山手女子高等学校

(仮)カメラ部

神戸市立相楽園におけるニホンイシガメ保全の試み

淡水ガメの実態調査を行っている。相楽園の協力で、イシガメの生態を調査。データを集めることで、①イシガメの季節による身体データの変動、②イシガメの個体群密度などを推定。個体群密度が低くなった在来種のニホンイシガメを一カ所に集めて繁殖できるかどうか観察している。



兵庫県立神戸商業高等学校

理科研究部 県商りかけん

海岸漂着ゴミの回収と調査研究

西舞子海岸、竹野海岸、山陰海岸などで漂着ゴミ回収。漂着ペットボトルを持ち帰り、生産国や消費年月日をよみとり、調査研究を行っている。大阪府の淀川ワンドでは、ゴミ回収と外来生物の駆除活動をした。また砂浜のマイクロプラスチック調査をし、結果を発表している。



兵庫県立加古川東高等学校

自然科学部地学班湿地チーム

ため池における管理負担を軽減した低水位管理方法の提案

現在農業使用がされていない源太池で、農業使用外ため池の新たな水利施設の提案を目標として、防災面と生態系の研究を行った。源太池を『湿原化』した際の洪水調節容量の変化を現地調査し、現状でのため池の危険性と低水位管理の有効性の情報を発信することができた。



兵庫県立洲本実業高等学校

ソフトエネルギー研究ユニット

持続可能な未来社会にむけて 一ひかりプロジェクト

再生可能エネルギー技術、特に市街地に有用な小型縦軸型風車に着目し、改良サボニウス風車、改良クロスフロー風車を製作してきた。被災地に役に立つものをと考え、石巻市や陸前高田市に風車街路灯を設置。さらに、近隣地区には豊富な農業用水を利用した水車街路灯も設置した。



近畿大学附属豊岡高等学校

NSC 高校自然部 鶴部 ~ToLive~

世代を超えた繋がり ~持続可能なコウノトリ生息地保全活動による地域貢献~

コウノトリが野生復帰を果たした今、それを受け継ぎ、継続し守っていく活動に取り組む。ハチゴロウの戸島湿地で、コウノトリの餌場、生息環境を整える湿地保全、外来種駆除、生物調査を定期的に行っている。第1回アジアユースグリーンリーダー会議で活動報告も行った。



兵庫県立香住高等学校

海洋科学科 アクアコース

アユを追いながら海と川の世界を知る

アユのあまり解明されていない海での生活を探求し、一生の謎を解明し、仔稚魚が生き残るために何が大事なのか研究をした。流下仔魚調査、仔魚孵化調査、産卵場所予想、実習船で曳き網調査、トロール調査などを実施。漂着ゴミも多数存在し環境がかなり悪化していることがわかった。



奈良学園中学校・高等学校

SS研究チーム

校内サギソウ群落の保全プロジェクト

校内の湿地に自生する環境省レッドデータブック準絶滅危惧種(県では絶滅寸前種)指定のラン科サギソウ群落の新しい恒久的な湿地を整備し安定的に保全する活動。現在、台風の影響を受けたサギソウ移植地の再整備、並びに地下水汲み上げ装置の組み立てを行っている。



和歌山県立向陽高等学校

環境科学科

ペットボトルの分別を世界中に広めるために

学校で分別されたペットボトルを用いて回収箱を作り、箱にペットボトルを入れるごとに数が増えるカウンターを取り付けた。またリサイクルについての知識を広めるポスターを作製した。学校から校外へ、そして世界でラベルやペットボトルキャップが完全に分別される社会を目指す。

和歌山県立田辺高等学校

田辺中学校・高校 生物部

生物多様性豊かな鳥の巣半島を守ろう ~アフリカツメガエルの駆除活動~

鳥の巣半島では、アフリカツメガエルが生態系に大きな影響を与えている。また41ヶ所ある溜池のうち29ヶ所で成体を確認。畚をかけ池の水を抜く方法に改良を加え駆除を行っている。外来生物の影響を多くの人に知ってもらうために鳥の巣半島の生き物について発表した。



中国・四国

24団体

